

科目分類	専門基礎分野	学 年	2 年	担当教員の氏名・職名
授 業 科 目 名	病理学各論V (排泄・生殖)	学 期	前 期	矢野 誠司 (医師) 木島 聡 (医師)
		単 位 数	1	
		時 間 数	15	
目的 (ねらい)	各臓器の解剖生理を理解し、主要な疾患の病態生理、診断・治療について学ぶ。			
目 標	1. 腎・泌尿器に関する解剖生理学を理解し、疾患及び治療・検査を理解する。 2. 女性生殖器の主な疾患について、その病因や症候、病態生理、治療について理解する。			
授 業 計 画	担当教員：矢野誠司			
	1. 腎・泌尿器			
	回数	単元項目	内 容	授業形態
	1	腎・泌尿器の解剖生理	尿路・男性生殖器の解剖・働き	講義
	2	腎・泌尿器の検査・症状		講義
	3	腎・泌尿器の疾患	腫瘍・結石・感染症	講義
	4	腎・泌尿器の疾患	腎炎	講義
	5	腎・泌尿器の疾患	腎不全	講義
	担当教員：木島聡			
	2. 女性生殖器系			
回数	単元項目	内 容	授業形 態	
1	女性生殖器の基礎知識 診察と検査	発生、解剖・生理	講義	
2	子宮疾患	子宮筋腫・子宮脱・子宮頸癌・子宮体癌	講義	
3	卵巣疾患	卵巣疾患・子宮内膜症		
3	その他の疾患	性感染症・更年期障害・不妊症・生殖補助医療	講義	
教 科 書	1. 系統看護学講座専門 成人看護学[8] 腎・泌尿器 医学書院 2. 病気がみえる Vol.9 第3版 MEDIC MEDIA			
参考文献	授業において、その都度紹介する。			
評価方法	出席状況、定期試験を総合的に評価する。 定期試験は 1. 腎・泌尿器 (100点×0.7) 2. 女性生殖器 (100点×0.3) 合計100点満点での結果を最終評価とする。			
関連科目	解剖生理学Ⅰ・Ⅱ、薬理学、栄養学、生化学、病理学総論、微生物学、看護学			
自己学習に関する指針	1. 事前に配布する資料をもとに予習をすること。 2. 重要事項を明記するなど要点を絞ってできるだけわかりやすく講義を行うが、理解を深めるため予習・復習を行うことが望ましい。			
その他の 通知事項	随時質問に応じる。			